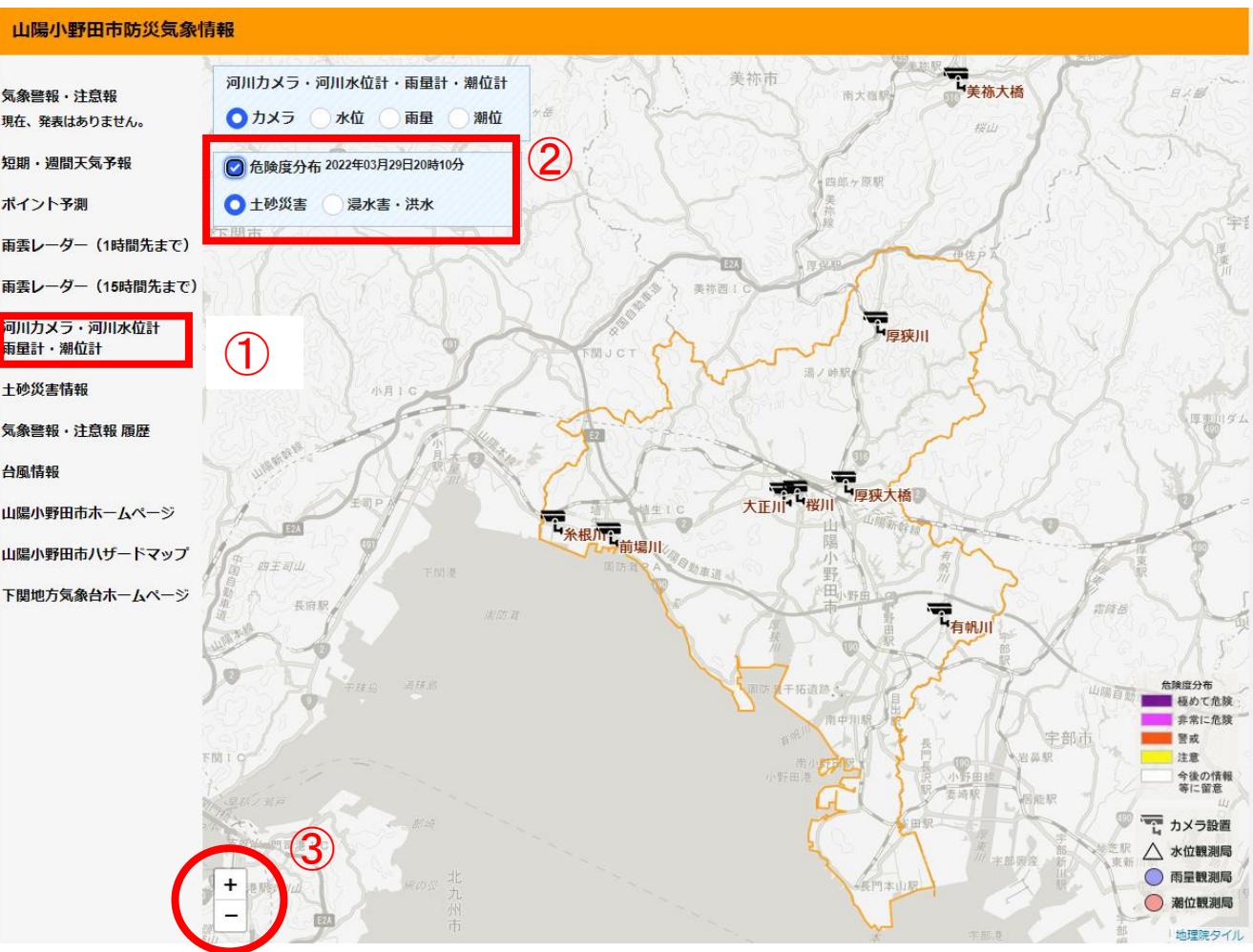


「山陽小野田市防災気象情報」ページでできること。

10 土砂災害の危険度分布



①左の
「河川カメラ・河川水位計
雨量計・潮位計」をクリック

②「危険度分布」を選択。

③マウスのスクロールや、
左下「+」「-」で拡大、縮小し
地図を見やすく配置。

「山陽小野田市防災気象情報」ページでできること。

10 土砂災害の危険度分布

- ④ 気象庁ホームページの「土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)」を地図上に表示します。
※「土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)」については気象庁ホームページをご覧ください。

説明

■ 土砂キキクル（大雨警報(土砂災害)の危険度分布）とは

土砂キキクル（大雨警報(土砂災害)の危険度分布）は、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示す情報です。常時10分毎に更新しており、土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等が発表されたときに、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。避難にかかる時間を考慮して、危険度の判定には2時間先までの雨量及び**土壤雨量指數**の予測値を用いています。

土砂災害発生の危険度が高まっている領域にお住まいの方は、**土砂災害警戒区域等**の外の少しでも安全な場所への早めの避難を心がけてください。

■ 危険度の色と避難行動

色が持つ意味	住民等の行動の例 ^{※1}	内閣府のガイドラインで発令の目安とされる避難情報	相当する警戒レベル ^{※2}
極めて危険	《命に危険の及ぶ土砂災害がすでに発生していてもおかしくない極めて危険な状況。》 この段階の前に避難を完了しておく。	— ^{※3}	—
非常に危険	速やかに 土砂災害警戒区域等 の外の少しでも安全な場所へ避難する。	避難指示	4 相当
警戒	避難の準備が整い次第、 土砂災害警戒区域等 の外の少しでも安全な場所へ避難する。高齢者等は速やかに避難する。	高齢者等避難	3 相当
注意	ハザードマップ等により避難行動を確認する。 今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。	—	2 相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	—

※1 土砂キキクル（大雨警報(土砂災害)の危険度分布）に関わらず、自治体から避難指示等が発令された場合には速やかに避難行動をとってください。

※2 警戒レベルについては内閣府ホームページをご覧ください。

20時10分

レベル4相当】
レベル3相当】
レベル2相当】

閉じる (加工して利用) 等

© Japan Meteorological Agency 2020

300 km